

「金剛山のトラたいじ他」に次ぐ韓国・朝鮮の民話から第2弾!

(30年のロングラン作品)

子どもたちの一人一人の「生きる力」から人と人との「生き合う力」へ

オペレッタ

トラの恩がえし

エンディングは韓国・朝鮮の大道芸を楽しんでください。

原作:韓国・朝鮮の民話から
音楽:韓国・朝鮮の伝統音楽他
脚本・演出・美術:韓国・朝鮮と日本チーム
出演者による集団創作(デバijing)

はるか昔から、ユーラシア大陸の東にある大きな半島と列島の自然と人々が交わり、他にない自然と文化を形作ってきました。

トラの毛皮で金儲けする人間と
その人間を食うトラ。

トラと人間 いがみ合う二つの世界に、
あたたかい小さな灯がとります。
こえられないと思っていた
心の壁がとけはじめます。

思いやりと優しさが心の垣根を取り除く
思いやりと優しさが新しい世界を開く

☆「トラの恩がえし」あらすじ

昔むかし、朝鮮半島にはトラがたくさんおりました。
人間はトラの毛皮を宝物として珍重し、一方トラは人間を喰うので、お互いに怖れあい、憎みあっていました。
山奥で母親と二人で暮らす若い木こりが、ある日、痛みで苦しんでいるトラに出くわし、助けてやります。
思いがけず助けられたトラは、怪我が治ると木こりへの恩がえしを始めるのでした。
しかし、最後の恩がえしは…



使用する韓国・朝鮮の楽器など



体育館では劇団が、写真のような客席を
作ります。



オペレッタ劇団ともしび

171-0033 東京都豊島区高田1-12-17

電話03-6907-2731 FAX03-6907-3812

<http://www.tomoshibi.co.jp> Email info@tomoshibi.co.jp